

平成 29 年度
事業報告書

社会福祉法人 青松会
児童養護施設 清光学園

〒028-3172

岩手県花巻市石鳥谷町北寺林 10-168-65

TEL/FAX: 0198 (45) 5173

E-Mail: seikougakuen@seikougakuen.jp

W E B : www.seikougakuen.jp

【法人の理念】

「調和」

- (1) 調和の取れた児童の育成
- (2) 地域との調和のとれた施設運営
- (3) 全ての役職員の調和の取れた養育

【法人の基本方針】

- (1) ガバナンス（組織統治）の確立

理事会を活性化するとともに、評議委員会を設置し、組織的な法人・施設運営に努めます。

- (2) コンプライアンス（法令遵守）の徹底

法令やルールに沿った法人・施設運営を行います。

- (3) 社会に対する説明責任の徹底

ホームページや施設内掲示により情報を開示し、利用者や市民への説明責任を果たします。

- (4) 公益的な取り組みの推進

地域の福祉ニーズに沿った公益的な事業に取り組み、福祉のまちづくりに貢献します。

- (5) 職員育成の充実

体系的な研修プログラムを構築し、職員の資質向上に努めます。

【施設の基本理念】

「和の心と使命感をもって、たくましく思いやりのある児童を育成する」

【施設の基本方針】

- (1) 子どもたちの最善の利益を基本に養護を行います。
- (2) 子どもたちの権利を守り、生きる力を育みます。
- (3) 職員は一つとなり、子どもたちとともに歩み、ともに成長します。
- (4) 子どもたちにとってより家庭的な養護に努めます。
- (5) 地域における子育ての支援に努めます。

平成 29 年度法人事業概要

1 法人の概要

法人名：社会福祉法人青松会

所在地：岩手県花巻市石鳥谷町北寺林第 10 地割 168 番地 65 清光学園

理事長：高橋和宏

沿革：昭和 53 年 9 月 18 日 社会福祉法人青松会認可

昭和 53 年 10 月 9 日 法人設立登記

2 法人実施事業

第一種社会福祉事業 児童養護施設清光学園の設置経営 (定員：46 名)

3 役員状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

役職名	氏名	任期満了年月日	備考
理事長	高橋和宏	平成 31 年定時評議員会終結の時	
理事	八重樫睦	〃	
理事	佐藤現	〃	
理事	鎌田幸也	〃	
理事	藤田俊男	〃	
理事	高橋福子	〃	
理事	大竹昌和	〃	
理事	高橋一栄	〃	
監事	八重樫康治	〃	
監事	山蔭誠	〃	

4 評議員会

氏名	任期満了年月日	備考
大原皓二	平成 33 年定時評議員会終結の時	
佐々木賢三	〃	
多田真紀子	〃	
伊藤榮一	〃	
藤原信悦	〃	
瀬川義光	〃	
吉水香教	〃	

6 第三者委員

苦情受付責任者	園長	大竹昌和
苦情受付担当者	園長補佐兼個別対応職員	高橋一栄
	家庭支援専門相談員	菅原雅子
第三者委員		高橋久
		晴山正之

7 理事会の状況

第1回定例理事会	平成29年5月27日開催	H28事業報告, H28決算他
第2回臨時理事会	平成29年6月10日開催	理事長選任
第3回定例理事会	平成29年11月19日開催	第1次補正予算他
第4回臨時理事会	平成30年2月12日開催	第2次補正予算他
第5回定例理事会	平成30年3月24日開催	第3次補正予算, H30事業計画, H30予算他

8 評議員会の状況

第1回定時評議員会	平成29年6月10日開催	役員を選任, H28事業報告, H28決算他
-----------	--------------	------------------------

平成 29 年度施設事業概要

1 はじめに

清光学園は、児童福祉法（昭和 22 年 12 月 12 日法律 164 号）第 41 条に規する目的達成の為、昭和 54 年 4 月 1 日に開所した。

この目的達成の為、法人及び施設の基本理念及び基本方針を基本とし、事業計画及び家庭的養護推進計画に基づいて、児童の養護育成にあたった。

また、養護の高度化を目指し、職員の資質向上に努めるとともに、関係機関との連携を強め、地域社会との交流をより深めることに鋭意努力した。

※第 41 条 児童養護施設は、保護者のない児童（乳児を除く。ただし、安定した生活環境の確保その他の理由により特に必要のある場合には、乳児を含む。）、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設とする。

2 施設の沿革

昭和 54 年 4 月 1 日	養護施設 清光学園 事業開始
昭和 61 年 10 月 30 日	定員 30 名より 50 名に変更
平成 10 年 4 月 1 日	児童福祉法改正により児童養護施設に名称変更
平成 23 年 4 月 1 日	小規模グループケア「明光園」開設
平成 26 年 4 月 1 日	定員変更認可 本体 41 名 地域小規模児童養護施設 6 名 計 47 名
平成 26 年 4 月 1 日	地域小規模児童養護施設「みずきホーム」開設
平成 27 年 4 月 1 日	定員変更認可 本体 40 名 地域小規模児童養護施設 6 名 計 46 名

3 施設の概要

(1) 施設名	児童養護施設 清光学園
(2) 所在地	岩手県花巻市石鳥谷町北寺林 10-168-65
(3) 設置主体	社会福祉法人 青松会
(4) 経営主体	社会福祉法人 青松会
(5) 敷地面積	2, 869 m ²
(6) 建物の推移	昭和 54 年 2 月 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 607.94 m ² 昭和 54 年 4 月 ボイラー室 15.00 m ² 昭和 56 年 12 月 体育館 198.51 m ² 昭和 61 年 10 月 新棟増築 1 階 225.91 m ² 2 階 151.86 m ² ポンプ室新築 5.20 m ² 平成 17 年 1 月 渡り廊下増築 19.34 m ² 平成 26 年 12 月 地域小規模児童養護施設取得 1 階 59.62 m ² 2 階 23.18 m ² 住所 花巻市石鳥谷町中寺林 7-64-1

(7) 収容定員

定員 40名 (小規模グループケア「明光園」を含む)

6名 (地域小規模児童養護施設「みずきホーム」)

合計定員 46名

(8) 居室の内訳

室名	数	室名	数
居室(4人用)	2	浴室(職員用)	1
居室(3人用)	10	脱衣室(職員用)	1
居室(2人用)	1	洗面所	4
居室(幼児用)	2	給湯室	1
アフターケア室	2	洗濯室	1
園長室	1	機械室	1
事務室	1	倉庫	7
自習室	1	便所	9
体育館	1	便所(職員用)	1
講堂	1	ポーチ	1
調理室	1	外倉庫	2
調理員用休憩室	1	ボイラー室	1
浴室	2		
脱衣室	2		

4 運営の概要

(1) 職員の配置

(平成30年3月31日現在)

	園長	園長補佐兼 個別対応職員	事務主任	基幹的職員 兼主任児童 指導員	家庭支援 専門相談員	里親支援 専門相談員	心理療法士	児童指導員	特別指導員	保育士	栄養士	調理員	小規模職員	施設整備 担当	嘱託医	計
正職員	1	1	1	1	2	1	1	7	1	7	1	3				27
臨時・嘱託								1		1		2	2	1	1	8
計	1	1	1	1	2	1	1	8	1	8	1	5	2	1	1	35
今年度 採用者								1		1		1	1	1		5
今年度 退職者													1			1

(2) 措置(委託)児童数

	定員 46名				(各月初日現在)								
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
初日在籍数	39	39	39	39	39	44	44	44	43	42	41	43	
入所児数	3					5				1		3	
退所児数								1	2		2	3	
充足率(%)	85	85	85	85	85	96	96	96	93	91	89	93	

(3) 一時保護の状況

	児相別	市町村名	学年	性別	委託期間	委託日数	委託終了後の状況
1	センター	軽米町	15才	女	7月～8月	40日	当学園入所
2	一関	一関市	中2	女	8月	4日	当学園入所
3	一関	一関市	小3	女	8月	4日	当学園入所
4	一関	一関市	小2	女	8月	4日	当学園入所
5	センター	花巻市	小3	男	9月	3日	当学園入所
6	センター	矢巾町	中2	男	12月	14日	当学園入所
7	センター	花巻市	3才	男	3月	11日	家庭引き取り

(4) ショートステイ、トワイライトステイ等の状況

契約締結先	市町村名	事業名			
	花巻市	子育て短期支援事業			
	北上市	子育て支援短期利用事業			
	奥州市	子育て短期支援事業			
	紫波町	子育て短期支援事業			
	金ヶ崎町	子育て短期支援事業			

契約先	年齢	性別	委託期間	委託日数	支援
奥州市	3才	男	4月	6日	ショートステイ
奥州市	小2	男	10月	3日	ショートステイ
奥州市	2才	女	10月	3日	ショートステイ
花巻市	3才	男	3月	7日	ショートステイ

(5) 実習生受入状況

学校名	人数	学校名	人数
盛岡大学短期大学部	1	東北福祉大学	2
盛岡大学	2	仙台こども専門学校	1
盛岡医療福祉専門学校	3	岩手大学	1
北上福祉教育専門学校	5	富士大学	1
			合計16名

(6) 苦情解決の状況

相談受理件数 0 件

くらしあんしん委員会による隔月の個別聞き取り等で児童の意見に耳を傾けたり、児童の日常生活の中から要望等を取り入れ、又、自治会組織での意見の汲み上げを行うなど、児童の要望や意見、苦情の対応に努めた結果、今年度の苦情相談は0件であった。

(7) 里親との関わり

里親と共同しながら社会的養護を必要とする子どもの支援を進めるため、今年度から里親支援専門相談員を配置し、里親支援専門相談員を窓口として園内行事に招待し児童と交流を持ったり、懇談の場を設け、意見交換をすることにより今まで以上に関係性を深めることができた。具体的な事業としては、以下の事業を実施した。

事業名	対象児童人数
岩手県一時里親事業	1名

又、里親の新規認定、認定更新のための実習受入を行った。

事業名	対象人数
養育里親希望者認定前研修	5名

5 執行体制

指導系統図や業務分担に基づく組織体制を確立し、コンプライアンスの徹底は勿論のこと、社会的養護を担う職員としての高い志と倫理観をもち、人事管理及び適正な予算執行に努め、国及び県の委託事務の役割を果たすと共に国民の負託に応えるよう務めた。

6 地域との関わり

地域の一員として地元地域に積極的に参加し交流を図ると共に、地域への施設の持つ役割の啓蒙や施設機能の還元を図った。

(1) 19区子ども育成会への参加

子ども会の一員として、19区子ども育成会に加入し夏・冬の地区行事への参加や資源回収、交通安全街頭指導などを行った。

又、当施設を会場として役員会を行ったり、職員が事務局を務めたり等、施設機能の地域への還元を図った。

(2) 19区地区行事への参加

石鳥谷まつりでの上和町組への参加や地区民運動会への参加、清掃奉仕活動、夜警活動など、児童・職員共に地域行事に参加する中で地域との交流や地域への貢献に努めた。

(3) 岩手あんしんサポート事業への参加

県内の社会福祉法人と各市町村の社会福祉協議会が連携・協力して、さまざまな生活問題を抱える方の相談に応じ、日常生活上の福祉的な困りごとの解決に向けて支援していく社会貢献活動であり、平成29年12月には町内在住の家庭の支援に関わり、他機関と連携しながら支援を行った。

7 小規模化の推進

- ・小規模グループケア「明光園」の事業を継続し、小集団での養育を行うなかで、児童の安定や生活スキルの体得など、より家庭的環境での養育の保証と社会自立に向けたスキル等の体得を図ることが出来た。
- ・地域小規模児童養護施設「みずきホーム」の事業を継続し、小集団での養育を行うなかで、児童の安定や生活スキルの体得など、より家庭的環境での養育の保証と社会自立に向けたスキル等の体得を図ることが出来た。

8 第三者評価の受審

平成26年度の第三者評価受審後、2度目の受審であり、前回指摘されていた事項について改善された点、さらなる取り組みが必要な点などを改めて評価して頂いたことにより、新たに取り組むべき課題を明確にする事が出来た。特に改善すべき点としてあげられている組織的な検証・見直しの仕組みについては、PDCAサイクルを意識し、サービスの質が向上し続けていけるよう、計画的に実行していくこととし、また、子どもたちのアンケートを全職員で分析し、職員との信頼関係がさらに向上できるよう生かしていくなど、具体的な取り組みの方向性を定めることができた。

9 職員資質の向上

経験に甘んずることなく、多様化する社会ニーズに柔軟に対応し、児童やその家族の支援にあたるための専門知識やスキルの習得のため、OJT及び研修会等への積極的参加に努めた。また、資格取得の啓発を行い専門性の向上に努めた結果、昨年度の社会福祉士に続き、今年度は1名が精神保健福祉士の資格を取得することができた。

(1) 外部研修・会議の実施状況

研修会名称	開催日	開催地	出席者
岩養協広報部主任会議	H29.4.12	盛岡市	福山
岩養協給食部主任会議	H29.4.20	一関市	高橋(美)
岩養協養研部主任会議	H29.4.21	大船渡市	菅野
新任職員他施設研修	H29.5.18	大船渡市 一関市	補佐、尾美、小松、昆、藤原
岩養協給食部主任会議	H29.6.6	一関市	高橋(美)
東北ブロック児童養護施設研究協議会	H29.6.15～16	秋田市	補佐、福山、菊池(照)、佐藤
平成29年度県事業団虐待防止研修(基礎)	H29.6.20	盛岡市	長野
平成29年度県事業団虐待防止研修(応用)	H29.6.21	盛岡市	高橋(佑)
第三者評価研修会	H29.7.3～4	盛岡市	大島、高橋(健)
児福協児童福祉施設職員研修	H29.7.8	盛岡市	菅野、高橋(佑)
平成29年度法人役員職員研修会	H29.7.6	大船渡市	園長、補佐、沢田、福山、千葉
平成29年度県事業団福祉施設職員新任研修会	H29.7.13～14	盛岡市	瀧澤
〃	H29.7.19～20	盛岡市	小松、昆
岩養協養研部主任会議	H29.7.14	大船渡市	菅野
発達障害を支援する人のための講演会	H29.8.11	盛岡市	宗方
岩養協養研部主任会議	H29.9.4	大船渡市	菅野
施設心理担当職員勉強会	H29.9.4	盛岡市	宗方
岩養協給食部主任会議	H29.9.5	一関市	高橋(美)
明治安田こころの健康財団 心理療法とアセスメント	H29.9.23～24	盛岡市	宗方
平成29年度東北ブロック児童養護施設新任者研修会	H29.9.28～29	青森県	吉田、菅波、阿部
全養協特別セミナー 新しい社会的養育ビジョン	H29.10.11	東京都	補佐
県事業団OJT研修	H29.10.13	盛岡市	高橋(佑)
岩養協養研部主任会議	H29.10.16～17	大船渡市	菅野
県事業団メンタルヘルス研修	H29.10.19	盛岡市	平野
岩養協事務福祉県外施設視察研修	H29.10.26～27	福島県	補佐、沢田、千葉、菅波、小松
平成29年度県子ども虐待防止フォーラム	H29.11.2	盛岡市	補佐、後藤、昆
児童協他施設訪問研修	H29.11.6	盛岡市	高橋(佑)、後藤、昆
岩養協給食部主任会議	H29.11.7	一関市	高橋(美)
平成29年度子ども虐待防止講演会	H29.11.12	大船渡	補佐、吉田、熊谷
岩養協広報部主任会議	H29.11.20	盛岡市	福山
岩養協心理担当職員研修	H29.11.14	盛岡市	宗方
社会的用語を担う児童福祉施設長研修会	H29.12.13～14	東京都	園長
岩養協広報部主任会議	H29.12.20	盛岡市	福山
平成29年度全国児童養護施設中堅職員研修会	H30.11.17～19	東京都	平野
児福協第2回専門研修会	H30.1.15	盛岡市	高橋(佑)
平成29年度FSW研修	H30.1.30～31	東京都	福山
児相と施設心理職員合同研修	H30.1.31	盛岡市	宗方
県募金会と助成配分施設との懇談会	H30.2.6	盛岡市	菅野
平成29年度岩養協全体研修会	H30.2.13～14	花巻市	補佐、菅野、平野、菊池(彩)、高橋(志)
平成29年度全国児童養護施設中堅職員研修会	H30.3.2～4	東京都	高橋(佑)
子どもの夢ネットワーク研修	H30.3.4	宮城県	熊谷

(2) 園内研修の実施状況

研修名	開催日	講師	対象者
ジェノグラム・エコマップの書き方	H29.4.17	主任児童指導員	職員9名 (1・2年目職員)
愛着障害と発達障害の理解と支援	H29.5.24	心理療法士	職員2名 (1年目職員)
福祉サービス第三者評価 評価基準研修	H29.6.30 H29.7.14	岩手県社会福祉協議会 菊池伸也様	全職員
措置費と会計全般について	H29.7.18	事務主任	全職員
来客マナー・電話対応について	H29.8.18	第一生命盛岡支社 松本和子様	職員9名 (1・2年目職員)

10 施設整備に向けた取り組み

平成30年度の施設整備に向け、永井建築設計事務所に新築工事実施設計を委託し、職員との意見交換を重ねながら、実施設計書が完成、納品となった。

建築確認申請においては2月に審査が終了し許可証が交付され、併せて景観法に基づく申請、ひとにやさしいまちづくり条例に基づく申請、省エネルギー措置届、構造計算適合性判定等についても滞りなく終了した。

今後の予定は、平成30年6月に建設工事に着手し、平成31年2月完成、4月に新施設に移行するというスケジュールである。併せて新園舎落成式や、退園生を含めた旧園舎お別れ会等を企画検討していくこととする。

11 被措置児童の状況

(1) 市町村（児童相談所）別措置の状況（H30.3.1現在）

市町村名	幼児		小学生		中学生		高校生		その他		合計	児相別		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		センター	宮古	一関
盛岡市				1	2	2					5	5		
花巻市	1		3	1							5	5		
北上市	1		2	1	2	1		1			8	8		
遠野市		1			1						2	2		
久慈市							1				1	1		
紫波町		1									1	1		
矢巾町					1						1	1		
九戸郡 軽米町							1	2			3	3		
宮古市		1	2				1				4		4	
釜石市				1	1						2		2	
上閉伊郡 大槌町							2				2		2	
下閉伊郡 山田町						2	1				3		3	
一関市				3		1		2			6			6
奥州市											0			0
西磐井郡 平泉町											0			0
合計	2	3	7	7	7	6	6	5	0	0	43	26	11	6

(2) 学年別措置の状況 (H30.3.1 現在)

学年		男	女	計
幼児	未満児	1		1
	年少児		1	1
	年中児		2	2
	年長児	1		1
小学生	1年	2	2	4
	2年	1	1	2
	3年	2	1	3
	4年	1		1
	5年	1	2	3
	6年		1	1
中学生	1年	3	3	6
	2年	3	1	4
	3年	1	2	3
高校生	1年	3	3	6
	2年	2		2
	3年	1	2	3
その他				0
計		22	21	43

(3) 原因別措置の状況 (入所時の状況、重複あり)

保護者の状況	主訴		男	女
父母なし				
父母あり	虐待	身体的虐待	4	
		ネグレクト	1	1
		心理的虐待	1	
		性的虐待	1	
	保護者の病気・入院		1	1
	保護者の養育能力欠如		4	1
	保護者の精神疾患等			
	経済的理由		1	1
	児童の障害		4	1
	乳児院より措置変更			
	離婚			
父あり	虐待	身体的虐待	1	1
		ネグレクト	1	2
		心理的虐待		
		性的虐待		
	保護者の病気・入院		2	
	保護者の養育能力欠如		2	1
	保護者の精神疾患等			1
	経済的理由			
	児童の障害		2	2
	乳児院より措置変更			
	離婚			
母あり	虐待	身体的虐待	4	6
		ネグレクト	2	8
		心理的虐待	1	2
		性的虐待		
	保護者の病気・入院			2
	保護者の養育能力欠如		1	2
	離婚		4	4
	経済的理由		1	
	養育放棄		7	3
	就労		6	1
その他				
祖父母等	虐待	身体的虐待		
		ネグレクト	1	1
		心理的虐待		
		性的虐待		
	保護者の病気・入院			
	保護者の養育能力欠如			
	保護者の精神疾患等		1	1
	経済的理由			
	児童の障害		1	1
乳児院より措置変更				
離婚				
問題行動	不登校			
	暴力			
	虞犯			

(4) 心理療法の状況

ア 心理療法等の回数

内容	心理療法	心理検査	生活場面 面接	職員等へ の助言・ 指導	援助方針 会議への 出席	その他	計
回数	229	5	96	53	35	0	418

イ 心理療法を実施した児童の年齢・主訴別人数（実人数）

	身体的 虐待	保護者の 怠慢・拒否	性的虐待	心理的 虐待	ひきこもり	その他	計
0～3歳未満							0
3歳～就学前							0
小学生	2	2		2		2	8
中学生	2	2		1		1	6
高校生等						1	1
計	4	4	0	3	0	4	15

ウ 知能の状況

① 田中ビネー

	55～70				71～90				91～110				111以上				計
	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	
男			1									2					3
女											2			1			3
計			1								2	2		1			6

② WISC

	55以下				55～70				71～90				91～110				111以上				計
	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	幼	小	中	高	
男			1				1		2	1	3			5	3				1		17
女							1		1	3			1	1	1						8
計			1				2		3	4	3		1	6	4				1		25

検査を受けた児童数 31名

(5) 通学の状況

区分	学年	普通学級		特別支援学級		区分	学年	普通学級		特別支援学級	
		男	女	男	女			男	女	男	女
幼児	未満・年少	1	2	/		中学生	1	3	3		
	年中児		2				2				
	年長児	2						2			
	計	3	4				6	6	2	0	
小学生	1	2	1			高校生	1	5	3		
	2	1	1				2	1		1	
	3	1		1	1		3	2	1		1
	4	1					計	8	4	1	1
	5		2	1		その他					
	6		1								
	計	5	5	2	2						

- 幼稚園通園先 … ゆもと幼稚園
- 小学生通学先 … 花巻市立石鳥谷小学校
- 中学生通学先 … 花巻市立石鳥谷中学校
- 高校生通学先 … 県立花北青雲高等学校・県立花巻南高等学校
 県立花巻農業高等学校・県立大迫高等学校
 県立紫波総合高等学校
 県立花巻清風支援学校・県立盛岡峰南高等支援学校
 私立花巻東高等学校・専修大学北上高等学校
 私立江南義塾盛岡高等学校・私立盛岡スコール高等学校
 私立鹿島学園高等学校

(6) 措置解除の状況

(退所児 8 名)

	家庭引取	施設変更	進学	就職	その他	合計
男	3	1		1	1	6
女			1		1	2
計	3	1	1	1	2	8

(7) 進路の状況

中学 三年生		公立高校	私立高校	養護学校	就職	進路未定	家庭引取
	男		1				
女		2					
高校 三年生		就職	大学	短期大学	専門学校	進路未定	施設利用
	男	1					
女					1		1

(8) 外出の状況 (保護者との外出頻度年間回数集計及び月別集計)

回数	1～5回	6～10回	11回以上
人数	8	4	1

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	7	4	4	6	3	5
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	11	9	7	2	4	5

(9) 外泊の状況 (保護者との外泊年間延べ回数)

	1泊		2泊		3泊		4泊		5泊		6泊以上	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
幼児		1										
小学生	16	2	22	1								
中学生	10	1		1								
高校生		2										

(10) 一時帰省の状況

	5月(4/29～5/5)	8月(8/9～16)	12月(12/28～1/5)
幼児	2	3	4
小学生	4	7	8
中学生	6	11	10
高校生	2	2	3

12 運営と養護育成

(1) 施設の保全管理

施設の保全管理のため、防災設備及びボイラーの保守整備を外部業者に委託し、万全を期すと共に、職員による各所の点検、営繕を行い、環境の不備による事故等の未然予防に努めた。

又、遊具等備品についても月1回の安全点検の実施をはじめとして破損等確認を行った。

(2) 渉外

措置機関(児童相談所)との業務連絡会議をはじめとして、行政機関(県・市)や各学校、地域との情報交換、懇談等を行う中で施設目的の理解を図り、措置児童

の養護育成の効果が図られるよう連携を密にした。

(3) 児童の養護育成の基本

基本理念・基本方針に則り、職員がケアの質を均一に保ち児童との良好なコミュニケーションを持つことに務め、養護目標や自立支援計画に基づき、児童の基本的生活習慣の確立の為にトレーニングや、社会性の醸成等自立に向けた支援を展開した。

(4) 余暇活動

児童の養護育成上の余暇指導の重要性を認識し、年間計画に基づき各種球技大会等に向けた取り組みや、特別指導員による各種スポーツ練習、日常生活における余暇時間の有効活用等の支援に努めた。又、余暇指導に係るスポーツ用品や遊具図書等の充実に努めた。

(5) 安全教育

毎月の交通安全指導のほか、随時、交通安全についての指導を行うと共に、不審者等への対応方法など児童の安全確保のための教育に努めた。

(6) 学習

低学力を補い学力を向上させることを目的として、今年度より学習支援員を配置し、週に1回中学3年生を中心に個々の学力にあった学習支援に取り組んだ。また、希望する児童は町内の学習塾に通塾させ、進路実現に向けた学力向上を図った。

(7) 給食

調理は色彩などに工夫を凝らし、偏食等ないように考慮しながら、栄養所要量を基準として食事を提供した。給食材料は特に鮮度に留意すると共に、価格調査も行い、適正価格での購入に努めた。

ア 1ヶ月平均所要栄養量及び一日平均人員

熱量	蛋白質	脂肪	カルシウム	ビタミン				平均人員
				A	RE	B1 mg	B2 mg	
2427	86	82	722	864	1.2	1.4	89.3	40

イ 月別平均所要栄養量

月別	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂肪 g	月別	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂肪 g
4	2,250	81.0	77.0	10	2,452	88.0	86.0
5	2,215	80.0	76.0	11	2,475	88.0	88.0
6	2,300	81.0	75.0	12	2,536	87.0	89.0
7	2,560	93.0	68.0	1	2,431	88.0	86.0
8	2,480	90.0	80.0	2	2,477	87.0	89.0
9	2,480	90.0	90.0	3	2,468	87.0	89.0

(8) 行事の実施状況

日時	行事名	対象	備考
4月1日	創立記念式	全園児	
6月10日	チャグチャグ馬ツコ見学	幼児	
6月25日	大船渡市長杯球技大会	小1以上	
7月1日	楽天招待	小学生	
7月7日	七夕行事	全園児	
7月29日	花火大会	全園児	
8月2,3日	雨宮旅行 東京	小学生	
8月2,3日	雨宮旅行 函館	中学生男子	
8月3,4日	雨宮旅行 東京	幼児	
8月7,8日	海水浴キャンプ	小中学生男子	
8月15, 16日	雨宮旅行 北海道	高校生男子	
8月16,17日	雨宮旅行 東京	高校生男子	
8月27日	ふれあいソフトボール大会	全園児	
9月7,8,9日	石鳥谷祭り	全園児	
9月8,9日	雨宮旅行 東京	中高生女子	
9月15日	十五夜行事	全園児	
9月23日	ソフト部祝勝会	ソフト部	
9月24日	BBS球技大会	小1以上	
10月14日	秋のレクリエーション	全園児	
11月11日	七五三	年長児	
11月12日	ビッグブルズ招待	小学生	
12月24日	クリスマス会	全園児	
12月26日	年忘れ行事	全園児	
1月6日	小岩井イルミネーション見学	高校生男子	
1月15日	小正月行事	希望者	
2月3日	節分行事	全園児	
2月10日	雨宮旅行 東京	高校生男子	
2月16日	園外保育	幼児	
3月3日	ひな祭り行事	全園児	
3月11日	ビッグブルズ招待	小学生	
3月17日	退園式	全園児	
3月26日	園外保育	幼児	

(9) 児童会の取り組み

ア 児童会・執行部会

月1回「児童会」を開催し、生活の振り返りや生活目標の設定を行うと共に、意

見・要望等を反映出来るような取り組みを行った。

執行部を中心として諸行事の企画に参画し、行事に児童の意見を反映させながら立案を行った。

イ 各グループの取り組み

雨宮旅行ではグループ毎に旅行内容を企画し、年齢間相互の交流を深める機会を設けた。

平成 29 年度雨宮旅行詳細

	期 日	旅行先	備 考
小学生男子	8月2日～3日	東京	ディズニーランド・サンシャイン水族館・ナンジャタウン
中学生男子	8月2日～3日	北海道	函館・オルゴール館・赤レンガ倉庫
幼児	8月3日～4日	東京	ディズニーランド
高校生男子	8月15日～16日	北海道	函館・五稜郭・赤レンガ倉庫
高校生男子	8月16日～17日	東京方面	横浜中華街・みなとみらい・東京スカイツリー・歌舞伎座
中高生女子	9月8日～9日	東京	ディズニーランド・原宿竹下通り
高校生男子	2月10日～11日	東京	ディズニーシー・渋谷

(10) 消防・防災

ア 避難訓練の実施状況

月	想定	訓練内容	その他
4月	机上・火災	避難経路・誘導・消火	
5月	火災	避難誘導・点呼・初期消火	放水訓練
6月	地震	避難誘導	
7月	火災	避難誘導・通報・搬出・消火	
8月	机上・火災	机上訓練・避難・通報・消火	
9月	暴風雨	避難誘導	
10月	火災	夜間訓練・避難・通報・搬出・消火	夜間訓練
11月	火災	避難誘導・初期消火・通報模擬	消防署指導 消火訓練
12月	地震	避難誘導・初期消火	
1月	火災	避難誘導・初期消火	
2月	火災	避難誘導・初期消火	
3月	火災	避難誘導・初期消火	

イ 少年消防クラブ

少年消防クラブの活動として放水・消火訓練、夜警活動、冬期間の消火栓周りの除雪などを実施した。

(11) 健康診断及び予防接種の状況

区分	区分 人員	対象者			実施者			未実施者			結果
		幼児	学童	職員	幼児	学童	職員	幼児	学童	職員	
検診	健康診査	5		34	5		34				異常なし
	間接撮影			34			34				異常なし
予防接種	麻疹風疹混合	2	1		2	1					
	三種混合		1			1					
	日本脳炎	2	6		2	6					
	インフルエンザ	5	29		5	29					
	二種混合										
	ジフテリア										
	ポリオ										
	Hibワクチン										
	小児用肺炎球菌										

(12) 病類別診療の状況

病類別	人員	病類別	人員
風邪	9	筋肉痛	1
急性アレルギー性結膜炎	1	水いぼ	4
頭痛	1	溶連菌感染症	1
骨折	1	とびひ	1
虫歯	9	魚の目	1
湿疹	2	擦り傷	1
アトピー	1	弱視	1
肉離れ	1	発疹	1
中耳炎	1	食物アレルギー	3
夜尿症	1	肺炎	1
インフルエンザ	11	アレルギー性紫斑病	1
自閉症スペクトラム	3	ニキビ	1
ADHD	9	打撲	1
胃腸炎	2	耳垢	1
精神障害(入院)	3	捻挫	1
マイコプラズマ感染症	7	肘痛	1

(13) 慰問・寄付の状況

○慰問 件数 11件

焼肉招待（やまなか屋・ヤマト・一心亭）、アニマルセラピー協会、
ハートアライズ、マジック（村山様）、公楽グループ、猿まわし
花巻東ライオンズクラブ・レディースの会、楽天
岩手県建設業協会花巻支部青年部会

○寄付 件数 105件

(物品)					
品目	件数	品目	件数	品目	件数
衣類	7	玩具	5	文具類	3
布団	2	本(漫画含)	2	スポーツ用品	1
洗濯機	1	袋	1	商品券	1
(食品)					
品目	件数	品目	件数	品目	件数
菓子類	28	果物	16	飲料類	15
野菜類	10	穀類	8	だんご	4
海産物類	1				

○現金 件数 11件

相手先	金額	受入先	備考
平野浩 様	300,000	施設	
若松真紀子 様	100,000	施設	
日配運輸 様	400,000	施設	
イトーヨーカドー労働組合 様	14,240	施設	
花巻めぐみキリスト教会 様	20,000	施設	
ファインステージ 様	30,000	施設	
NTTコム東北支社	50,000	施設	
Joyful Smiles 様	30,000	施設	
イトーヨーカドー花巻店 様	11,108	施設	
東北遊技機商業協同組合 様	50,000	施設	
中部遊技機商業協同組合 様	100,000	施設	
合計	1,105,348		

○施設整備寄付金 件数 6件

相手先	金額	受入先	備考
(株)エヌティーコンサルタント 様	500,000	施設	
大野さとみ 様	10,000	施設	
東京三菱UFJ銀行かけはし信託愛の基金 様	300,000	施設	
(株)新興製作所 様	1,000,000	施設	
同上代表取締役社長 西村辰彦	100,000	施設	
小原具美子 様	100,000	施設	
合計	2,010,000		